

科目ナンバリングについて

各授業科目のシラバスには、科目ナンバリングという欄があります。

科目ナンバリングは、教育課程の体系が容易に理解できるように、科目間の連携や科目内容の難易を表す番号をつけ、教育課程の構造を分かりやすく明示する仕組みです。

授業科目に記号と番号を振り、授業の難易度・性格、位置づけ、履修順を明確にすることによって、学生はどの科目から履修していけばよいかを理解し、学士課程・大学院課程全体の中でその授業がいかなる位置にあり、どのような目的で履修するのかを把握することができます。

科目ナンバリングコード

A BC - DEF 1 23 G
① ② ③ ④ ⑤ ⑥

コードの意味

①授業開設部局: E(経済学研究科)

②専攻

- ・EM(経済経営学)
- ・AC(会計専門職)

③学問分野

- ・ECO(経済学)
- ・MAN(経営学)
- ・ECM(経済経営融合領域)
- ・ACC(会計学)

研究方法論

語学・コミュニケーション

経済・経営の融合科目

(統計・計量・データ科学等を含む)

その他(グローバル化関連科目*等)

(*GPEMの“Subjects in Global Studies”を含む)

④レベル・性格

大学院(MC)

- ・基礎的内容の科目: 5
- ・発展的内容・研究指導科目: 6

大学院(DC)

- ・専門的科目: 7

その他

- ・学際的・総論的科目: 8
- ・海外留学・インターンシップ等: 9
(レベル分けが困難な科目)

特論コア科目

演習IaIb

研究方法論

Analytical Methods(GPEM)

⑤分類番号

⑥授業で使用する言語

- ・J(日本語)
- ・E(英語)
- ・F(英語以外の外国語)
- ・B(2ヶ国語以上)